

連絡先 自動車局 審査・リコール課
 リコール監理室
 TEL 03-5253-8111 内線 42354
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成30年4月19日

リコール届出番号	4250	リコール開始日	平成30年4月20日
届出者の氏名又は名称	いすゞ自動車株式会社 代表取締役社長 片山 正則 問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-119-113		
不具合の部位（部品名）	①制動装置（駐車ブレーキレバー用コンソール） ②原動機（吸気パイプ） ③操縦装置（VSCオフスイッチ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①大型バスにおいて、駐車ブレーキレバー用コンソールの固定方法が不適切なため、当該コンソールと運転席仕切りの間に物をはさむと当該コンソールがずれて、駐車ブレーキレバーと干渉することがある。そのため、駐車ブレーキレバーを引き上げるとロック位置の手前で保持され、最悪の場合、エンジンの振動等によりレバーが解除され車両が動き出すおそれがある。 ②大・中型バスにおいて、エンジンの吸気パイプの栓プラグの取付け構造が不適切なため、高負荷走行時の内圧により当該プラグが抜け、走行中にエンジン出力が低下するとともに栓プラグが路上に脱落するおそれがある。 ③大型バスにおいて、VSC（車両安定制御システム）オフスイッチの識別表示が不適切なため、協定規則第121号に適合しない。		
改善措置の内容	①全車両、駐車ブレーキレバー用コンソールと駐車ブレーキレバー固定金具を対策品に交換する。なお、部品の準備に時間を要するため（5月中旬から下旬）、交換するまでの間、駐車ブレーキレバー用コンソールと運転席仕切りの間に物をはさまない旨をお客様に注意喚起する。 ②全車両、吸気パイプ一式を対策品に交換する。 ③全車両、VSCオフスイッチを正規品に交換する。		
不具合件数	①1件、②0件、③0件	事故の有無	無し
発見の動機	①市場からの情報による。②、③他社からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近にNo.4250のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
いすゞ	QRG-RU1ASCJ QTG-RU1ASCJ	「いすゞガーラ」	RU1ASC-60368～RU1ASC-62222 平成26年3月1日～平成29年7月19日	1,855	①1,855
	2TG-RU1ASDJ		RU1ASD-60011～RU1ASD-60208 平成29年7月18日～平成30年2月26日	175	①138 ③104
	QPG-RU1ESBJ QRG-RU1ESBJ		RU1ESB-60769～RU1ESB-61507 平成26年3月4日～平成29年7月28日	739	①739

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
いすゞ	2RG-RU1ESDJ	「いすゞガーラ」	RU1ESD-60011～RU1ESD-60126 平成29年7月28日～平成30年2月27日	91	①71 ③40
	2DG-RU2AHDJ 2KG-RU2AHDJ		RU2AHD-60011～RU2AHD-60046 平成29年7月18日～平成30年2月21日	33	①25 ②15 ③21
	LDG-RU8JHBJ SDG-RU8JHBJ		RU8JHB-60163～RU8JHB-60548 平成26年3月11日～平成29年7月24日	386	①386
	2DG-RR2AJDJ	「いすゞ ガーラミオ」	RR2AJD-60011～RR2AJD-60017 平成29年9月4日～平成29年11月1日	7	②7
	(計11型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成26年3月1日～平成30年2月27日	(計3,286台)	①3,214 ②22 ③165

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。